日本バプテスト連盟 宣教部 教会音楽室 ニュースレター

No.12 2017年3月15日

礼拝さいこう

いつも本気で「アァメン」と言える賛美を

大富キリスト教会会員、日本バプテスト連盟理事 伊東 信吉

忘れることが出来ません。2011年秋の連盟総会 で東日本大震災の支援について報告する機会が与えら れました。大富教会は津波の被害の大きかった宮城県 沿岸部に近い教会として、全国諸教会から祈られたく さんの支援をいただきましたが、同時に沿岸部の支援 活動のためのボランティアの宿泊施設として教会堂を 活用していただきました。それらのことを短く報告さ せていただいた後で、「教会 世にあり」(新生讃美 歌342番)を賛美させていただきました。実のとこ ろ、この賛美歌は震災前はあまり好きな賛美歌ではあ りませんでしたが、あの大震災を経験して、困難な状 況の中で教会の群れとして主に仕えていこうと決意し たときに、大富教会やそこに集う人々の思いを明確に 表現してくれる言葉がつづられおり、思いを込めて賛 美することができるようになった賛美歌でした。そし て今でも「共に苦しみて 十字架を担えよ」とこの歌 を賛美するときに、震災後の初めての主の日に屋外で 共にささげた「あの時の礼拝」を思い出しています。

そんな私が最近気をつけていることは、賛美の最後に本気で「アアメン」を言うこと。大富教会の礼拝では子ども達も共に賛美するプレイズソングの他に『新生讃美歌』を3曲(頌栄を含む)賛美します。私たちの教会では自由に各パートの旋律で賛美すること

が通例となっていますが、私は男声パートの音をなぞるのに精一杯で、賛美を終えてふと気が付くと、どんな内容の歌詞であったかを思いだすことも出来ないことがしょっちゅうでした。これでは良くないと、礼拝前のひと時、礼拝プログラムに記されている賛美歌を開き、歌詞を黙読することにしています。そしてそのことを通して、礼拝説教をより鮮明に受け止めることが出来たり、応答の賛美歌を心から賛美することが出来たりと、これまで以上の恵みに与れるようになりました。そして賛美の最後で本気で「アアメン」を言う事も出来るようになりました。

私の愛唱讃美歌の一つは『新生讃美歌』495番「主よ み手もて」です。賛美歌の中に「み旨ならばわれいとわじ」という言葉がありますが、時として「弱い者ですからあなたのみ旨に従うことに躊躇することが多いのです」とつぶやくこともあります。しかし信仰の友と共に奉げる礼拝、そして聖書のみ言葉、賛美のメロディーや歌詞、祈り、様々な奉仕などを通

して、神様の大いなる恵みに感謝 し本気で「アァメン」を言いつつ 喜んで信仰の道を歩む者でありた いと思います。



大久保教会・教会音楽専門委員: 小松澤 恵

『新生讃美歌』251 恐れを捨て去り

詞 (Text)···

ニコラス・マルティネス Nicolas Martinez (1917-72)によって1960年に書かれました。彼はカトリックの家庭に生まれましたが、青年時代にプロテスタントへ転会し、ブエノスアイレスの神学校で学びました。1948年にディサイプル派の牧師となり、アルゼンチン、バラグアイで牧会にあたりました。エキュメニカルな活動にも参加し、"Cantico Nuevo"(1962)という歌集のために書かれたこの詞は、フレッド・カーン(1929-2009)によって英訳され、WCC(世界教会協議会)による賛美歌集"Cantate Domino"(1974)に収録されました。「恐れを捨て去り」の原題は「Christovive キリストは生きておられる」 I コリント15:12-23のパラフレーズになっています。

1節はこの曲のもつマーチの躍動的なリズムが、すべての疑い、死と闇を超えて「キリストが死からよみがえり生きておられる」と大胆に語る歌詞をより一層効果的に支えます。

2節は1節のキリストがよみがえったという興奮と宣言から、そのことがそれを信じる者にとってどれだけ大切かということに重点が置かれ歌われます。原歌詞では I コリント15:22「アダムにあって、すべての人が死んでいるのと同じように、キリストにあってすべての人が生かされるのである」というみ言葉が歌われていますが、日本語訳詞では、I コリント15:17-19のみ言葉を思い起こすものとなっています。

3節はスペイン語の原歌詞では、I コリント 15:55-56のみ言葉が繰り返されており、日本 語の訳詞では I コリント15:20~23を想起させ ます。

曲 (MUSIC)・・・

アルゼンチンのメソジスト教会牧師であり、賛 美歌作家であるパブロ・ソーサ Pablo Sosa (1933-)が作曲しました。この251番の曲名 "CENTRAL"は彼が牧師として、また教会音楽家と して長く仕えたブエノス・アイレスにあるセント ラル・メソジスト教会の名前からつけられまし た。エキュメニカルな教会音楽講習会や国際セミ ナーなどでの講演者、また指導者として活躍し、 ブエノス・アイレスのエキュメニカルな神学校で あるISERETの名誉教授(典礼、賛美歌学)でもあ ります。日本賛美歌学会では2009年にパブロ氏を 招き、講演会が行われました。自らのルーツであ るアルゼンチンの伝統的音楽がもつ躍動的なリズ ムを生かした賛美歌をたくさん生み出し、それを 礼拝の中で用いられるように働きかけ続けておら れる方です。1976年から1983年にアルゼンチン で起こったDirty Warによって国内経済がダウン し、教会も混乱の中、沈黙したり、政府に加担し たり、多くの人々が信仰を失いました。職を得る ために競い合い、貧しく、移民となる人々も出た 中、ソーサは社会的視野を広げ、「歌で希望を掲 げる」というヴィジョンをもつようになりまし た。彼は礼拝を「信仰の祭り」と表現します。そ のコンセプトは、スペインの祭りは日常のすべて の抑圧からの解放だということからきています。 そこでは誰もが招かれ、詩編98:4「全地よ、主 に向かって喜ばしき声をあげよ」の応答としてす べての音楽があると語ります。

この賛美歌はイースターにはもちろん、私たちが主の復活を覚えて礼拝を捧げるとき、いつでも歌うにふさわしい賛美曲といえるでしょう。毎主

日、イエス・キリストの十字架の死と復活の希望 を共に礼拝する中で思い起こし、励まされ、「恐 れを捨て去り、涙をぬぐって」、新たな一週間、 「主は生きておられる」ことを証しする者へと変 えられ続けていきたいですね。私たちの視点をイエス・キリストの十字架と復活に注ぎつつ、喜びをもって、このエネルギーにあふれた賛美歌を、声を上げて共に賛美していきましょう!

<参考文献>

「讃美歌21略解」日本キリスト教団出版局

HISTORY OF HYMNS: International colleagues give us 'Christ is Risen'

(https://www.umcdiscipleship.org/resources/history-of-hymns-international-colleagues-give-us-christ-is-risen)

奏楽者講習会報告

学びを継続しています!

東北連合音楽委員 青山祐一(山形)

2/25(土)10:30~16:00に、仙台長命ヶ丘キリスト教会で東北連合の奏楽者講習会が行なわれました。講師は昨年に引き続いて山中臨在氏(浦和)で、仙台地区の教会を中心に13名の参加者があり、午前は教会音楽、奏楽についての講演、午後はそれぞれにピアノの実技の指導を受けました。昨年も同

時期、そして同じ会場だったこともあり、多くは昨年に引き続き受講された方が目立ちましたが、今回初めて参加される方も2名ありました。 (その中の1名は昨年のクリスマスにバプテスマを受けたばかりの方です。)

講師の山中牧師のユーモアを交えたお話の中にも、奏楽者として主に 仕えることの大切さ、また心備えを改めて感じましたし、「前奏」「献

> 金」「後奏」などの実際について学び、また 意見や考えを出し合い、分かち合う時になり ました。



笑顔ありで楽しそうですね!



実技指導は、事前に課題曲として新生讃美歌 4 3 1 「いつくしみ深き」が与えられ、それをどのような礼拝なのか、また会衆の規模や構成などを想定して練習してきたものをそれぞれに披露し、またお互いの演奏を聴き合い、学びを深めることができました。

◆◆◆皆様の地域でも奏楽講習会を開きませんか? 2-3の教会が集まっての開催をおススメ しています。講師や補助については、教会音楽室にお問合せください。この他、賛美の研修、聖 歌隊研修、新生讃美歌研修など、さまざまな研修会をサポートしています。

「異なる言語による賛美~函館美原キリスト教会の試み」

1年程前から、仕事で函館市近郊に来られたフィリピンのクリスチャンたちと礼拝を共に守っています。今までに来られた方はのべ7名。そのうち5名の方々が毎週、教会学校(10時スタート)から来られ、その後に行われる礼拝に出席されています。私たちの礼拝は30名程の出席ですので、大きな割合です。

家族や親しい人々から離れて、遠い地に来られた方々が日本にいる2~3年の間、ここをホームと思って集えるようにと考え、いくつかの手助けを行っています。

言語について:

フィリピンの言語はタガログ語ですが、子どもの時から英語も同時に話しているということで、クラスの会話や挨拶は英語で、礼拝説教も月に2~3回は英訳をプロジェクターで映し、時々同時通訳も行います。

礼拝の賛美:

『新生讃美歌』で英語の原詩によるものは歌詞を、また、英語によらないものは大意を書いて渡しています。昨年夏の夏期学校で、新生讃美歌293番「神の国と神の義」を日本語、英語、タガログ語で練習しました。



礼拝ではプレイズソンを毎週3曲 (主の晩経生) 歌い時はとはののみを映し、 ののなを映し、 他の賛美と同

函館美原教会・教会音楽専門委員: 森 洋子

様に、日本語と英語を同時に歌うことが出来るようにしています。こうすると、日本人が英語で賛美をすることもできます。また、すべての曲にローマ字で日本語の発音を付けることはしていませんが、「神の国と神の義」は、フィリピンの方々が日本語で歌えるようにしました。また、英語とタガログ語のカタカナ読みを付けました。以下、パワーポイントのスライドの一部をご紹介します。

(ローマ字・日本語)
KaMiNoKuNiTo KaMiNoGiWo
かみのくにと かみのぎを
MaZuMoToMeNaSal
まずもとめなさい

(カタカナ読み・英語) シークイーファースダキンダモブガッ Seek ye first the kingdom of God

エンヒズライチャアスネス and His righteousness

(カタカナ読み・タガログ語)

ハナピン モナ アン カハリアン Hanapin muna ang kahariann ア カタルガン ナ ジョス at katarungan na Diyos

これらは小さな試みですが、異なる国/言語の方々と共に守る礼拝は、自分の置かれている場所や文化について改めて意識すると同時に、相手のことを考える良い機会となっています。

私は誰と一緒に神さまを礼拝するのか、もちろん国の違いは関係ないのですが、それでもいくつかの言葉で同じひとりの主を賛美する豊かさを感じずにはいられません。

現在、日本の各地にこのような形で、他の国から来られて滞在する方々が多くおられます。

一週一週、礼拝を守ることが、それぞれの信仰 生活の土台になることは皆変わりありません。 十分ではなくても、このような試みが「一緒に 礼拝している」という意識を共有する助けにな るならば、と祈りつつ行っています。

苦難の中の賛美と3.11以降の私たちの歌・・・

2月13-15日に、仙台の松島で全国教役者研修会が開催されました。 その中で、「賛美」の分科会を室長が担当し、「東日本大震災から6年、『賛美』をあらたに捉えなおして」と題し発題しました。 聖書の中の賛美また歴史を通して、苦難にあってどのような賛美があったのかを『新生讃美歌』の中からみていきました。その資料の中から一部をご紹介します。争いや苦闘の中、疫病に苦しみ死の恐れに直面する中、叫びの声が上げられ、「それでも」主をたたえる歌が歌われていきました。

ドイツ30年戦争(1618-1648)と賛美

Martin Rinkart (1586-1649) 85「心込めてみ名をたたえよ」(1636)

Johann Rist (1607-67) 202「いさみて仰げや」(1641)

Paul Gerhardt (1607-76) 111「いざ主に感謝せよ」(1647)

Johann Franck 314「主イエスこそは喜び」(1653)

Georg Neumark 434「愛のみ神にこそ」(1641)

病いの中で

Philipp Nicholai (1556-1608) 142「いとも麗しや」、257「起きよ エルサレム」

Valerius Herberger (1562-1627)599「偽りの世に別れを告げ」

Paul Eber (1511-69) 439「悩み苦しみに」

黒人霊歌 259「主よおいでください」

413「主イエスのからだわかち」

第2次世界大戦 Jochen Klepper (1903-1942) 560「夜は更けゆき」

関東大震災 J. V. Martin 聖歌397「とおきくにや」

3.11以降、どのような賛美が歌われてきたのでしょうか?震災後多く歌われた賛美歌のリストを紹介しました。 多くのみことばの歌、慰めの歌、励ましのことば、希望の歌を見ることができます。 このほか、新しく生まれた歌があれば、ご紹介ください。

		481	迷い多きこの世
14	心込めて主をたたえ	483	主とともに歩む
78	高き神にのみ		-
115	いざたてまつらん	484	救い主王は
120	主をたたえよ	523	主われを愛す
	空の鳥をみよと	545	岩なるイエスは
140		552	わたしが悩むときも
294	主イエスこそわが救い	556	恵みの高き峰
342	教会世にあり		_ , ,,_ ,
413	主イエスのからだわかち	558	希望の主を崇めん
432	深き悩みの淵のそこで	563	すべての恵みの
434	愛のみ神にこそ	570	たとえばわたしが
435	やまべに向かいてわれ	600	主はわがいのち
464	主が来られて呼んでおられる	645	すべてをくださる恵みの神
474	深き悩みより	647	うつむいた顔をあげて

讃美歌・聖歌担当者懇談会報告 (新生讃美歌CDROMプレゼンテーション他)

参加団体:カトリック中央協議会、救世軍、セブンスデー・アドベンチスト教団、日本 聖公会、日本賛美歌学会、日本福音ルーテル教会、日本福音連盟、福音讃美歌協会、 『礼拝と音楽』編集委員会、日本基督教団讃美歌委員会、日本バプテスト連盟

2017年1月27日(土)、日本キリスト教団出版局の 呼びかけではじまった「讃美歌・聖歌担当者懇談 会」の第3回目の懇談会が開催されました。これ は、この20年あまり、各派がそれぞれ賛美歌集を 発行していったことを経て、情報交換を目的で始 まったもので、前回は著作権とその課題について のプレゼンテーション、賛美歌の共有について、 共同のデータベース作成の可能性などが分かち合 われました。今回は、昨夏発行した「新生讃美歌 CDROMバージョンアップ版Ⅱ」を紹介する機会を いただきました。資料として、右頁の「新生讃美 歌伴奏CDROM」製作の経緯と機能、を元に説明し ていきましたが、プロセスを振り返ることで、こ のプロジェクトが一夜にしてできたものではな く、バプテスト連盟の「協力伝道」の輪の中で、 諸教会からの要望と対話があり、多くの賜物が用 いられ、その献身的な働きのもと導かれたもの だったことに改めて気づかされました。

「伴奏CDROM」は、『新生讃美歌』(2003)が発行されて、賛美歌の伴奏ツールを模索したところからはじまりました。賛美歌伴奏機器は市販のものを検討しましたが、予算面の課題もあり、その当時出されていた日本福音ルーテル教会の「そうがくん」を参考にし、CDROMの媒体での企画へと移行していきました。『新生讃美歌』の楽譜データが使用できたことも大きな助けとなり、基本設計は繁田氏(調布)、データ作業の安高氏(浦和)により作業が進められました。

今回ひとつ大きく評価されたことは、このツー ルが「CDROM」という媒体であったことで様々な 検索機能が実現したことです。これは、礼拝賛美 の選曲や学び、検索に大変有効で、これからのキ リスト教界にあって、信徒の賛美推進を支える働 きとなるとの期待の声をいただきました。

懇談会でのもう一つのプレゼンテーションは、 賛美歌総合データプロジェクトの取り組みです。 昨年の懇談会でデータベース作成チームが立ち上 げられ、「讃美歌21」「教会福音讃美歌」「新生 讃美歌」の3つの賛美歌データ(タイトル、作 者、著作権)を共有するデータ作業が始まり、そ の進捗状況が報告されました。たとえば、タイト ルを入力すると、各派の他派の歌集、番号などが 検索や、曲の版元がわかる等、可能となります。 このほか、どのような機能が求められているか、 対象は誰か、など含めて検討していくことになっ ています。

最後に、各団体より報告がありました。歌集発行から20年で10年後には改訂を検討しているところ、発行より10年、これまでの振り返りと今後について検討してるところ、また、宗教改革より500年ということで、日本福音ルーテル教会では改訂版発行に向けて取り組んでいるなど、各派歌集が発行後10年以上が経つ中で、今がひとつの分岐点となっていることを感じました。今後に向かってさらなる情報共有など求められていることが分かちあわれました。この懇談会のあり方についても模索されていますが、ネットワーク構築が豊かにされ、諸派の賛美歌編纂を励ましあう働きとなることを期待しています。 (江原美歌子)

「新生讃美歌伴奏CDROM」プレゼンテーション(讃美歌・聖歌担当者懇談会)

「新生讃美歌伴奏CDROM」製作の経緯と機能

2003 『新生讃美歌』刊行

・新生讃美歌ホームページの立ち上げ 著作権フリー楽曲、連盟オリジナル曲の詞と音源のアクセスが可能に。

2004 「新生讃美歌伴奏CDROM」製作に着手

- ・諸教会の奏楽者不在の教会の声を受けて
- ・予算面の課題
- ・福音ルーテル派 カラオケCDROMを参考に
- ・新生讃美歌楽譜(楽譜ソフトフィナーレ)のデジタル音源化へ

2005.12 「新生讃美歌伴奏CDROM」発行 発行部数500部 価格2,000円(税込)

企画・推進 日本バプテスト連盟宣教部 教会音楽専門委員会議 デジタル収録 繁田卓也 基本プログラム設計 (新生讃美歌楽譜作成担当)

安高淑香 全節伴奏データ作成、コード譜編曲・録音

・インターネット接続 (ウィンドウズ、マック対応) (音環境はQuick timeをダウンロード)

・新生讃美歌楽譜midiデータ1節から前奏、全節分を作成

• 速度設定

・節ごとのポーズ (休止) の設定

- ・音源作成 (デジタル音作成、コード譜実録)
- ・検索機能作成 (ことば、聖書、作者等)

2006.4 「新生讃美歌伴奏CDROM」 増刷 発行部数200部

2008.11 「新生讃美歌伴奏CDROMバージョンアップ版」発行 発行部数200部 価格3,000円(税込)

- ・アーメン 選択 長さ設定
- ・プロジェクター歌詞投影(328曲) ※速度、高さ変更機能の要望を受ける。

※スマートフォン アプリ等検討。

2016.9 「新生讃美歌CDROMバージョンアップ版Ⅱ」価格3,000円(税別)

CDROMデータ作製 株式会社インターネクスト

- ・インターネット介在不要 (ウィンドウズ用)
- ・音の高低、スピードが変えられる
- ・礼拝順賛美歌選定プログラム
- 連続演奏(葬儀や結婚式の奏楽、BGMに対応)
- ・検索機能(目次) ・一時停止ボタン追加

アーメンの長さの法則?を定め、 タイミングを設定しました。

曲ごとにふさわしいテ

ンポを設定しました。

ブレスができるよう

に、間をあけました。

皆様のご要望 を受け試行錯 誤し、たくさ んの協力を得 て、CDROMが 作られていき ました。

ご要望を受け、初版に一時停止 ボタンを追加しました。現在 データ更新サービスを検討中。

「新生讃美歌伴奏CDROM」の製作の経緯から、「協力伝道」による祈りと支えを通して、形となったことを見ることができます。今後も、引き続き「声」をお寄せくださり、賛美の推進に力をあわせてまいりましょう。

「第13回礼拝音楽研修会」研修地が決まりました!

教会音楽室では**2006**年以降、**12**回にわたり、諸教会の礼拝がより豊かにされるために、全国 礼拝音研修会を開催し、礼拝の学びと賛美の実践の学びを継続してきました。

これまでの研修会は諸連合の協力をいただき全国に参加を呼びかける形式でしたが、1月の教会音楽専門委員会議ではこれまでの研修会を振り返り、今後は連合単位からさらに地域に密着し、それぞれの教会で、なかなか参加できない方々とも出会わせていただきたいという意見が出され、今後の新たな形を模索していきました。

2017年度は、北海道を会場に礼拝音楽研修会開催を予定しています。開催に際し、北海道連合の次年度会長の田森茂基氏に専門委員会議に陪席していただ

合の次年度会長の田森茂基氏に専門委員会議に陪席していただき、北海道の地域性、課題、連合、諸教会の年間スケジュールを伺いました。前回北海度で開催した2008年度は札幌教会を会場としましたが、今回は道東、道南地域での開催、具体的には旭川(旭川と旭川東光)、函館(函館と函館美原)での開催を計画しました。それぞれの街・教会・人々と出会い、共に礼拝の恵み、賛美の恵みを分かち合わせていただければと願っています。

北海道 道南地区(函館・函館美原)、道東(旭川・旭川東光)で

お会いしましょう!



教会音楽室からのお知らせ

1. コード譜伴奏譜新譜4曲発行。(各200円) 3月28日~

愛をつたえよう!(新生讃美歌665) 福永保昭

ありがとうイエスさま (新生讃美歌323) 江原美歌子

こころをつなぐ手をつなぐ (ユースソングブックⅡ9) 福永保昭

みことばをのべ伝えよう (ユースソングブック [26) 江原美歌子

- ◆子どもと共なる礼拝と賛美にどうぞご活用ください。 中高·青年を励まし、伴奏者育成にもお用いください。
- 2. 新生讃美歌小型判 記念品価格 1,500円で!購入できます。

進級祝い、バプテスマ祝い、各種お祝い事、誕生日プレゼント等の目的で購入できます。

お申し込みは教会を通してお願いいたします。申込時には記念内容を明記して、ご注文ください。

3. 奏楽者講習会支援を活用ください。

2つ3つの教会が集まっての奏楽者講習会を支援しています。 講師は近隣の方を紹介し、1回の講習で終わることなく、学びが継続できるようにサポートしていきます。 奏楽研修のほか、聖歌隊研修、新生讃美歌研修、など、対応することができますので、どうぞご相談ください。

- ◆詳細・申請用紙は教会音楽までお問い合わせください。
- 4. 新生讃美歌100曲までの評価表の閲覧について

賛美歌検討委員会は2008年より「新生讃美歌」の曲毎の評価作業を継続してきており、2015年には「中間報告」をもって100番までの報告をまとめご案内しましたが、2017/3/8より100曲までの評価表を事務所にて閲覧可能としました。 教会の賛美の推進とその取り組みのために、どうぞご参考ください。 なお、複写は可能ですが、教会内でのご使用のみとさせていただきます。